協働学習 支援ツール 【小・算数】

配付機能•一覧表示機能

小学校 第6学年 算数 「データの活用」

- (1) ねらい データを使って自分の判断をする場面で、データを比べる際に用いる代表値によって判断結果が変わることがあることに気付き、目的に応じた代表値の用い方について自分の考えを整理することができる。
- (2) 評価規準 データの特徴をまとめて交流する中で、さまざまなデータの比べ方があることを知り、自分の考えを まとめている。(思考・判断・表現)
- (3) 学習展開(5/8)

選挙 学習活動 指導・援助(留意点)

導入

本時の学習内容に問題意識をもつ。今日の問題についての動画を見て、内容を把握する。

2 学習問題を確認する。

紙飛行機大会で、赤・青・緑の紙飛行機を自分が使うならどれを使いますか。 ただし、大会では、I回しか投げることができません。

3 本時の課題をつかむ。

今までに学習したことを使って、大会で使いたい飛行機を選ぼう。

4 個人追究する。

쁘
/IX
88
#
1117

	赤	青	緑
平均值	12.6 m	(12.9 m	12.8m
中央値	(13.5 m)) I3m	I3m
最頻值	[15m]	l3m	13m
最大值	(17m)) 14m	14m
最小値	8m	9 m	I2m

〈赤〉

・最大値、最頻値、中央値が一番でよく飛ぶ 可能性がある。

(青)

- ・平均値が一番でよく飛ぶ可能性がある。
- 記録がだんだんよくなっている。

〈緑〉

- ・最小値が一番高く、全体的に安定している。
- 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17
- 5 全体で話し合い、課題を解決する。
 - ・赤の飛行機は、最頻値が一番高いから、 I 回 だけなら、一番飛ぶと思う。
 - ・青の飛行機は、だんだん記録がよくなっているから、本番はよい記録が出そうだ。
 - ・緑の飛行機は、最小値が | 2 mだから失敗する心配がない。



6 考えを深める。

3回投げたうちの最高記録を記録にするなら、どれを選びますか?

・3回挑戦できるなら、最大値が一番高い赤の 飛行機が、遠くに飛ばせるチャンスがあると 思う。



7 学習をまとめる。

データを使って、自分の考えをもったり、決定したりするときには、自分の目的によって、どの代表値を使えばよいかをよく考えるとよい。

【ICT活用の工夫】

- ・内容や問題のルールを分かりやすくまとめた動画を見ることで、問題を把握しやすくする。
- ・ 既習事項である「平均値」「中央値」「最頻値」を確認する。また、「最大値」「最小値」 「ドットプロット」も使えそうだということを確認する。
- データの「平均値」「中央値」「最頻値」の 値を提示する。「最大値」「最小値」の値は、 児童と一緒にデータの中から見付ける。

【ICT活用の工夫】

· 赤、青、緑のカードの色で考えを識別する。

【ICT活用の工夫】

・ 色付きカードに理由を書き込み、自分の 考えをまとめる。

【ICT活用の工夫】

- ・色付きカードを利用することで、誰がどの意見をもっているのか、一目で分かるように大型提示装置で提示する。
- カードに書いてある理由をもとに、「平均値」「最頻値」「中央値」などのキーワードを使って、自分の考えを発表する。

【ICT活用の工夫】

・追加の課題に対して、学習したことを基 に色付きカードで自分の考えを表す。